

様式第1号（第7条関係）

団体申込の場合は、記載例のとおり、「団体名等」を記載の上、氏名の前に「代表」などの役職を記載ください。

令和8年4月1日

個人申込の場合は、「団体名等」欄は空欄、「代表者氏名」欄に氏名のみ記載ください。

申請者 住所 尼崎市〇〇町〇-〇-〇
団体名等 〇〇〇〇の会
代表者氏名 代表 尼崎 太郎

「☑」に限らず、「■」や、丸で囲むなどでも結構です。

子どもの居場所づくり等推進事業補助金交付申請書兼請求書

令和8年度 子どもの居場所づくり等推進事業補助金について、子どもの居場所づくり等推進事業補助金交付要綱第7条の規定により、次の通り申請します。

1 申請区分（申請する区分の□欄にチェックを

- A 子ども食堂
- B 子どもの居場所
- C 子ども食堂+子どもの居場所

100円未満の端数が生じた場合は切り捨てとなります。
様式第3号【収支予算書】の「収入の部」
「子どもの居場所づくり等推進事業補助金(a)」と同額を記入ください。

2 補助金の交付申請兼請求額 (60,000) 円

3 補助対象期間 令和(8)年(4)月~令和(9)年(3)月

4 情報公開及び他補助金の利用（□欄にチェックをいれてください。）

- 様式第2号記載の「2 事業概要」等について、市のホームページ等において公開することに同意します。
- 今年度、国、県、市などの公的機関から他制度による補助金（物価高騰対応など臨時的補助金を除く）又は委託を受けている活動ではありません。

5 口座振込依頼（申請者名義のもの）

※振込先が分かる通帳又はキャッシュカードの写しを添付すること

金融機関名	尼崎 銀行 信用金庫・農協・()								
支店名	園田 支店 出張所								
口座	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	マルマルマルマルノカイ ダイヒヨウ アマガサキ タロウ								
口座名義	〇〇〇〇の会 代表 尼崎 太郎								

記入する項目はありませんが、「誓約事項」があるため、1 ページ目だけではなく、こちらの 2 ページ目も提出してください。

6 添付資料

- (1) 事業計画書（様式第 2 号）
- (2) 収支予算書（様式第 3 号－1）（区分 A の場合）
（様式第 3 号－2）（区分 B の場合）
（様式第 3 号－3）（区分 C の場合）※いずれかを添付
- (3) 団体構成員（スタッフ）名簿（様式第 4 号又は任意の様式）
- (4) 食品関係の営業届出制度に基づく営業届の写し又は営業許可書の写し（直営で 1 回 20 食程度以上の食事を提供する子ども食堂のみ）

誓約事項

当補助金の申請にあたり、尼崎市暴力団排除条例（平成 25 年尼崎市条例第 13 号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため下記のとおり誓約します。

- 1 暴力団(条例第 2 条第 4 号に規定する暴力団をいう。)、暴力団員（条例第 2 条第 3 号に規定する暴力団員をいう。）又は暴力団密接関係者（同条第 7 号に規定する暴力団密接関係者をいう。）に該当しないこと。
- 2 1 の該当の有無を確認するため、尼崎市から役員等名簿等その他の必要な情報の提供を求められたときは、速やかに提出すること。
- 3 本誓約書の写し及び 2 の情報を所轄の警察署長（以下「警察署長」という。）に提供すること、尼崎市が警察署長に 1 に関して意見照会すること並びに警察署長から得た情報について、尼崎市が他の業務において暴力団等を排除するために利用し、又は他の実施機関（本市の議会、市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者及び消防長並びに地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき本市の公の施設の管理を行わせる指定管理者をいう。）に提出するのに同意すること。

以 上

令和8年度 子どもの居場所づくり等推進事業補助金事業計画書

1 運営団体等

団体名等	〇〇〇〇の会	} 様式第1号【申請書兼請求書】と合わせてください。
代表者名	代表 尼崎 太郎	
団体等住所	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	
団体等連絡先 (TEL/FAX)	06-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇	

市HP等に記載する情報となります。

2 事業概要（市ホームページ等に掲載する情報）

子ども食堂・ 子どもの居場所の名称	① 〇〇〇〇子ども食堂 ② 子どもの居場所〇〇〇	} 子ども食堂と子どもの居場所各1施設（計2施設）申請される場合は、2施設分を記載ください。
開催場所の住所	① 尼崎市〇〇町〇-〇-〇 ② 尼崎市××町×-×-×	
利用施設名	① 〇〇〇〇会館 ② 子どもの居場所〇〇〇	
電話番号	①② 06-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
開設曜日・開設時間	①第 1 月・火・水・木・金・土・日・祝 その他（ （午前・午後） 4 : 30 ~ （午前・午後） 6 : 30 （午前・午後） _____ : _____ ~ （午前・午後） _____ : _____	
	②第 2・4 月・火・水・木・金・土・日・祝 その他（ （午前・午後） 9 : 00 ~ （午前・午後） 12 : 00 （午前・午後） _____ : _____ ~ （午前・午後） _____ : _____	
開設頻度	（ 週 ・ 月 ） ① 1 回 ② 2 回	

様式第1号【申請書兼請求書】の「1申請区分」と合わせて、いずれかの区分について記入ください。

様式第3号【収支予算書】の「収入の部」「子どもの居場所づくり等推進事業補助金(a)」の内訳「(2)」と合わせて記入ください。

事業実施 予定回数	区分A	①子ども食堂(弁当等を提供) 補助対象期間中 _____ 回実施予定
	区分B	②子どもの居場所(食事の提供なし) 補助対象期間中 _____ 回実施予定
	区分C	①子ども食堂(弁当等を提供) 補助対象期間中 _____ 回実施予定 ②子どもの居場所(食事の提供なし) 補助対象期間中 24 回実施予定 ③子ども食堂(会食形式で食事を提供) 補助対象期間中 12 回実施予定 ④子どもの居場所(食事の提供あり) 補助対象期間中 _____ 回実施予定
利用料金	①参加費 食事代 ・その他 () 子ども 100 円、その他 (大人) 500 円	
	②参加費 食事代 ・その他 () 子ども 0 円、その他 () _____ 円	

3 事業及び運営体制について

本事業の コンセプト	①会食形式での子ども食堂を実施することで、子どもたちへの食支援を行うとともに、子どもたちへの居場所を提供。 ②月2回、日曜の午前中、小学生を対象に学習支援等を実施。
内容	①会食形式で食事(ご飯、汁物、おかず2品程度)をし、その後、食べ終わった子どもはトランプ等のゲームを行う。 ②小学校の宿題等で分からないところをスタッフが教える。
運営責任者名	尼崎 太郎
運営スタッフの人数	5 人
子どもへの食事の 1回あたりの準備数 (食事提供施設のみ)	10 食
食品衛生上の責任者名 (食事提供施設のみ)	尼崎 花子

様式第4号【団体構成員名簿】の人数と一致する数字を記入ください。

4 添付書類

食品関係の営業届出制度に基づく営業届の写し又は営業許可書の写し(直営で1回20食程度以上の食事を提供する子ども食堂のみ)

以上

様式第3号-3 (第7条関係)

※「予算」書のため、申請時点における予定を記入ください。

収支予算書(区分C: 子どもの居場所)

団体名等(○○○○の会)

様式第1号【申請書兼請求書】の「1申請区分」と合わせて、「区分A」は「3号-1」、「区分B」は「3号-2」、「区分C」は「3号-3」の様式で記入ください。

収入

		内訳
子どもの居場所づくり等推進事業補助金(a) (100円未満切り捨て)	60,000 円	(1) 支出合計(B) - {利用者からの料金収入(b) + 寄附金(c)} = <u>117,400</u> 円 ①子ども食堂(弁当等を提供) @2,000円× <u> </u> 回 = <u> </u> 円 ②子どもの居場所(食事の提供なし) @1,000円× <u>24</u> 回 = <u>24,000</u> 円 (2) ③子ども食堂(会食形式で食事を提供) @3,000円× <u>12</u> 回 = <u>36,000</u> 円 ④子どもの居場所(食事の提供あり) @3,000円× <u> </u> 回 = <u> </u> 円 【合計】①+②+③+④ = <u>60,000</u> 円 (3) 補助上限額年間15万円 ※(1)~(3)の最も少ない額とする(ただし、(2)①~④の組み合わせによってはこの限りでないため、別途市から修正依頼を行う場合あり。詳細は補助金募集要項参照)。
利用者からの料金収入(b)	42,000 円	子ども100円×10人×12回 大人 500円×5人×12回
寄附金(c)	円	
自己資金	57,400 円	支出合計(B) - {補助金(a) + 料金収入(b) + 寄附金(c)} で算出される金額を記入ください。
収入合計(A)	159,400 円	

様式第2号【事業計画書】の「事業実施予定回数」と合わせて記入ください。

様式第2号【事業計画書】の「事業実施予定回数」「利用料金」「子どもへの食事の準備数」と整合性が取れるよう記入ください。

支出の部

項目	予算額	内訳
施設等使用料	30,000 円	○○○○会館使用料 (2,500円×12回)
食材購入経費	114,000 円	米、魚、肉など (500円×15人×12回) お菓子 (100円×10人×24回)
消耗品費	10,000 円	ハンドソープ、アルコールスプレー、食器用洗剤、ゴミ袋など
収入合計(A)と支出合計(B)が同額となるよう記入ください。		
経費	円	
その他経費	5,400 円	チラシ印刷費 (5円×30部×36回)
支出合計(B)	159,400 円	様式第2号【事業計画書】の「事業実施予定回数」「利用料金」「子どもへの食事の準備数」と整合性が取れるよう記入ください。

必ず (A)=(B)になるようにしてください。
((A)<(B)の場合は、原則「自己資金」を増額いただくことになると)

様式第4号（第7条関係）

令和 8 年度 団体構成員（スタッフ）名簿

番号	名 前	住 所	備 考（資格等）
1	尼崎 太郎	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	
2	尼崎 花子	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	食品衛生責任者
3	〇〇 〇〇	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	
4	〇〇 〇〇	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	
5	〇〇 〇〇	尼崎市〇〇町〇-〇-〇	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			